

令和2年7月15日

沖縄県知事 玉城 康裕 様

中部市町村会
会長 島袋俊夫

一般社団法人中部地区医師会
会長 中田安彦

中部地区医師会PCR検査センター設置における機器整備等への支援
について（要請）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が世界各地で猛威をふるっている中、県内への第2波襲来に備えて、中部地区医師会ではPCR検査センターの設置を進めているところでございます。

新型コロナウイルス感染症PCR検査の問題点として、主に

1. 国の基準により地域住民や医療機関からの検査依頼による検査が受けられない
2. 保健所への電話が繋がりにくい
3. 県内検査機関が少ないため県外検査機関の利用となり、結果の判明まで時間がかかる

等があり、これらへの対策は、地域住民の安全安心を守るためにも大変重要なことあります。

そこで、地域に根ざした検査態勢として、中部地区医師会では中部地区医師会検診センターにおいて、独自にPCR検査並びに抗原検査態勢を構築することといたしました。

検査対象を絞り込むため、独自に開発したスマートフォンアプリを活用し、迅速、安全、効率的な検査態勢の構築を図って参ります。

8月には観光客の増加に伴う県外からのウイルスの持ち込みが予想され、米軍基地内における感染状況の不透明さ等もある中、地域に根ざした検査態勢を確保するため、沖縄県の補助により、下記の関連機器等整備について、貴殿の特段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. PCR検査を実施するためのリアルタイムPCR検査装置、PCR検査並びに抗原検査を実施するために必要不可欠であるこれに付帯する前処理／試薬調整機器、関連機器、備品、検査室改築費等を含む検査室（BSL2）の設置費、スマートフォンアプリ開発費、通信設備費等